

# ( 1 7 ) 就業者流出入の推移

(単位：人、各年10月1日)

区 分		平成7年	平成12年	平成17年	平成22年	平成27年	令和2年
市内在住就業者数 A + B		52, 974	53, 240	51, 081	46, 028	42, 772	41, 328
うち、市内就業者数 A		17, 576	19, 105	18, 900	15, 580	15, 455	15, 854
市外流出就業者	総数 B	35, 398	34, 135	32, 181	29, 325	25, 624	24, 234
	大阪市へ	17, 788	15, 622	13, 561	11, 167	9, 271	8, 381
	堺市へ	6, 151	5, 970	6, 483	5, 635	5, 144	4, 759
	南河内地域へ	6, 490	7, 282	7, 094	6, 588	6, 150	6, 737
	その他	4, 969	5, 261	5, 043	5, 935	5, 059	4, 357
市内流入就業者	総数	9, 838	9, 845	10, 097	9, 513	10, 094	9, 786
	大阪市から	618	564	535	466	521	539
	堺市から	1, 915	1, 679	1, 885	1, 793	2, 035	1, 949
	南河内地域から	4, 019	4, 228	4, 272	4, 203	4, 436	4, 299
	その他	3, 286	3, 374	3, 405	3, 051	3, 102	2, 999

資料：国勢調査

※平成22年市内在住就業数(A + B)は、従業地不詳分(1, 123人)を含む。  
令和2年市内在住就業数(A + B)は、従業地不詳分(1, 240人)を含む。  
このためA + Bの計は合わない。